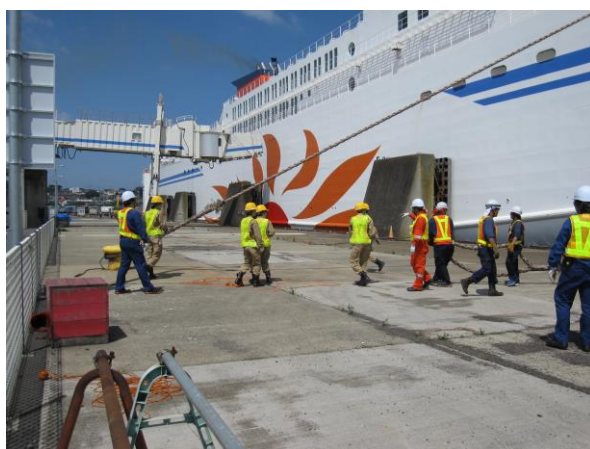


平成29年度  
一人一人が輝く学校づくり推進事業  
報告書  
(企業実習等)



茨城県立海洋高等学校

## 1 学校の課題

本校は平成 20 年度から平成 22 年度まで文部科学省の指定を受け、地域産業の担い手育成プロジェクト事業を実施した。実施前の本校の漁業・水産業への就職状況は 5 年間で 10 人に満たない状況であった。しかし、地域産業で企業実習を行ったことにより、生徒は漁業や水産業への理解が深まり、地域企業は本校生徒に対する理解が深まった。その結果、地域の漁業や水産業へ就職する生徒が増えてきた。

本校は企業実習の実施により、就業者について一定の結果を出しつつあるが、さらに一層の努力と継続が必要である。

本校は平成 26 年度に学科改編し、海洋技術科、海洋産業科及び海洋食品科の 3 学科となり、各学科の定員は 40 名となる。海洋技術科は平成 25 年度までの海洋技術科と海洋工学科を合わせたもので、卒業時に 5 級海技士（航海）と内燃機関 5 級海技士（機関）両方の筆記試験が免除となる。海洋産業科は新設学科で小型船舶の免許取得やダイビングの実習を行い、海洋工事や港湾作業等に従事する人材の育成を目指す。

本校は県唯一の水産海洋教育であることから、引き続き漁業や水産業、海洋関連企業への担い手育成を目指し、関連企業等の協力を得ながら、企業実習の充実を図ることが必要である。

## 2 事業の目標

地域の漁業・水産・海洋関連企業と連携して本校生徒の企業実習や専門技術者による実践的な指導を実施し、職業理解を促進するとともに、就業意欲の向上と就職後のミスマッチを防止する。さらに、企業実習等を通して地域企業に本校を理解してもらい、求人の増加を図る。

## 3 実施状況

### (1) 生徒の企業実習

#### ア. 海洋技術科

##### ○漁業実習

・参加生徒：海洋技術科 2 年生 33 名

・期間：平成 29 年 5 月 15 日（月）～ 5 月 16 日（火）

平成 29 年 5 月 18 日（木）～ 5 月 19 日（金）

・協力企業等：茨城県旋網漁業協同組合、久慈町漁業協同組合会瀬支所、はさき漁業協同組合、大津漁業協同組合、鹿島埠頭（株）

・実施方法：会瀬定置網と旋網漁業、はさき漁協協同組合、鹿島埠頭（株）を班分けし交代で実施

・内容：

##### ○刺し網・定置網漁業実習

久慈町漁協会瀬支所が所有する定置網と同支所所属の漁船による刺し網を漁業者の指導を受けながら、本校生徒が引き揚げ、漁業技術を習得した。

○タグボート実習

鹿島埠頭（株）のタグボートに乗船し実際に曳船業務や船舶のメンテナンス，作業用具作成体験などを行なった。

○旋網漁業見学

はさき漁協にて水揚げ見学，旋網漁業の漁法と現状の説明を受けた後旋網漁船の見学を行った。旋網船の船内（船橋，エンジンルーム，居室）の見学を行った。

平成 29 年 5 月 15（月）～16（火） 18（木）～19（金）

実習日	5月15日	5月16日	5月18日	5月19日
曜日	月	火	木	金
A 班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旋網実習 (はさき漁業協同組合)</li> <li>・タグボート実習 (鹿島埠頭株式会社)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タグボート実習 (鹿島埠頭株式会社)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・刺し網漁業実習 (久慈町漁業協同組合会瀬支所)</li> <li>講師 横田政男様 柚賀敏明様 横田 玲様 河田 純様</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定置網漁業実習 (久慈町漁業協同組合会瀬支所)</li> <li>講師 横田政男様 柚賀敏明様 横田 玲様 河田 純様</li> </ul>
宿 泊	はさきグリーンホテル		会瀬青少年の家	
B 班	<ul style="list-style-type: none"> <li>・刺し網漁業実習 (久慈町漁業協同組合会瀬支所)</li> <li>講師 横田政男様 柚賀敏明様 横田 玲様 河田 純様</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定置網漁業実習 (久慈町漁業協同組合会瀬支所)</li> <li>講師 横田政男様 柚賀敏明様 横田 玲様 河田 純様</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旋網実習 (はさき漁業協同組合)</li> <li>・タグボート実習 (鹿島埠頭株式会社)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タグボート実習 (鹿島埠頭株式会社)</li> </ul>
宿 泊	会瀬青少年の家		はさきグリーンホテル	

○船引網漁業実習

- ・実践による効果

○生徒のアンケート結果（資料1-1のとおり）

実習の事前と事後にアンケートを実施した。

今回の企業実習のアンケート結果を見てみると，前回の企業実習アンケートと比較し，かなりのバラつきがみられるように感じる。

高校2年生という就職まで後1年しかない，もう1年しかないという迷いの中で進路を決定しようとしているのではないと思われる。

というのも，今回のアンケート5・6・10・11・14の質問に対しては「思う」のポイントが大幅に下がっている。これは，企業実習を経験し生徒達が社会の厳しさを肌で感じる

ことのできた結果ではないかと推測できる。

企業実習をとおして来年度に迫った就職を見据え、最初は「出来る！」と意気込んで実習に臨んだものの企業実習が終了して、「本当に与えられた責任が果たせるのだろうか？」、「これから先職場の先輩方やコミュニケーションを図れるのか？」という結果がアンケートの11・12に表れたのではないかと感じるとともに、問14の質問に対してはローマは1日してならずとの言葉があるように、本実習1回きりで技術・技能を身に付けられないと生徒達なりに感じたのではないかと思います。

実際、企業実習終了後の授業などでは「もう1回実習ないんですか？」や「もう1回経験してみたい」、「実際船に乗ってもっと体験できないんですか？」などの声があがりました。

しかし、企業実習実施前と後では各職業に対するイメージが少しずつはっきりしてきたのではないと思われる。それが顕著に出たのが問28だと推測されるのは船舶関係の仕事に就こうか就くまいかを真剣に悩み始めた証拠ではないかと考える。

今後、生徒達が企業実習で得た経験・知識を基に茨城県内を中心とした漁業関係・船舶関係の従事者として活躍できる人材となってもらえることを期待したい。

・実習の様子：（資料4-1のとおり）

○生徒の感想 旋網漁業実習（資料2-1のとおり）

#### イ 海洋食品科

・参加生徒：海洋食品科2年生27名（女子17名）

・期間：平成29年9月11日（月）～9月17日（日）

・協力企業等：（株）ニチロシーフーズ，川達水産（株），ヤマサ水産（株），（株）新屋，（株）カスミ，（株）ヨークベニマル，（株）あ印，（株）樫寅，（株）ヤマイチ，（株）ヤ印，（株）ヨ印水産，（有）魚一，（株）清水商店，（株）谷藤水産  
順不同

・内容：水産物を中心とした食品の加工・販売・流通等に関連した地域の企業で5日間の実習を行い、水産業分野の専門的な知識を有する若手の人材を育成するとともに就職に対する意識を向上させる。

・企業名 生徒数 作業内容 所在地

（株）ニチロシーフーズ 2名 鮭・魚卵加工 ひたちなか市和田町3-13400-2

川達水産（株） 2名 タコ加工，エビ・クラゲの調理 ひたちなか市沢メキ  
1110-66

ヤマサ水産（株） 2名 鮮魚・加工販売 ひたちなか市湊本町21-  
13

（株）新屋 2名 鮮魚・加工販売 ひたちなか市湊本町21-  
9

（株）カスミ那珂湊店 2名 スーパーマーケット ひたちなか市栄町  
2-13-25

（株）ヨークベニマル那珂湊店 2名 スーパーマーケット ひたちなか市田中後4-20

(株) あ印 2名	タコ加工, 細菌検査等	ひたちなか市沢メキ 1110-9
(株) 樫寅 2名	タコ, パックエビ, ムシエビ加工	ひたちなか市沢メキ 1110-27
(株) ヤマイチ 2名	シラス加工	ひたちなか市南神敷台 10-10
(株) ヤ印 2名	シシヤモ, ホッケ加工, 細菌検査	ひたちなか市沢メキ 1110-18
(株) ヨ印水産 2名	アジ, サバ, ホッケ加工	ひたちなか市平磯町 410
(有) 魚一 2名	鮮魚加工, 食堂	ひたちなか市湊本町 19-8
(株) 清水商店 1名	タコ, イカ加工	大洗町磯浜 6881-72
(株) 谷藤水産 2名	シシヤモ, ホッケ加工	大洗町磯浜町 2579

・実践による効果

○生徒のアンケート結果(資料1-2のとおり)

質問4の『将来水産(食品)加工の仕事に就きたいですか』との質問では事前では「就きたい」または「どちらかとういと就きたい」と答えた生徒は27%であり事後と変化はなかった。「どちらかとういと就きたくない」または「就きたくない」と答えた生徒は34%から41%と増加した。質問6の『企業での実習は楽しみですか』との質問では「楽しみ」または「どちらかとういと楽しみ」が事前では35%であったものが事後では60%に増加した。実際に仕事をしてみて従業員の方々とのおふれあいや作業内容の面白さを感じたと思われる。質問7の『職業や仕事内容への理解は深まりましたか。』との質問では「十分深まった」または「深まった」, 「やや深まった」と答えた生徒が48%であった。実際に仕事をしてみて職業としての水産加工・流通販売への理解が深まったと思われる。質問8の『社会人・職業人として働く意欲や情熱は向上しましたか』との質問では, 「著しく向上した」または「向上した」と答えた生徒は63%であったが, 「下がった」と答えた生徒も15%となった。企業実習で実際に働くことで, 仕事に対する関心意欲が高まったと思われる。

また, それと同時に一部の生徒は仕事の厳しさを目の当たりにし, 意欲が低下したと思われる。

質問10の『コミュニケーション能力や協調性は身についたか』との質問において事後では「身につかなかった」, 「無回答」が26%となった。実習期間が実質5日間では作業場所も変化したりするので作業をこなすことで精いっぱいだったと思われる。質問11の『今後の進路を考える上で参考になりましたか』との質問では「とても参考になる」, 「参考になる」, 「ある程度参考になる」と答えた生徒は88%であった。企業実習をやることで, 自分の進路を見極める上でも参考になったと考えられる。

質問13の『実習先の企業に就職したいか』という質問では, 「就職したい」が事前の0%から22%と増加した。「興味あるが迷っている」と答えた生徒は事前の41%から事後の19%に減少し, 「就職したいとは思わない」と答えた生徒は事前と事後では変わらなかった。実習先で丁寧に指導してもらい, 自分の職業として実感できた生徒と自分には合わないと思えて改めて認識した生徒がいた結果だと思われる。質問15の『地域企業で働くことに

興味・関心を持つようになりましたか』との質問で「持つようになった」、「もともと興味・関心を持っている」、「少し興味関心を持つようになった」と答えた生徒が事前の67%から事後の75%に増加した。

○企業のアンケート（資料3のとおり）

（対象：受入前14社，受入後14社）調査結果

『礼儀・作法』，『容姿』，『学習能力』，『作業実践』，『努力する力』，『将来の雇用としての期待』のすべての項目において受入前よりも受入後の評価が高かった。海洋高校生に望むものとしては，受入後では，「礼儀作法」が4社，「努力する力」が8社と多く寄せられた。質問6の『将来の雇用としての期待』が「ある」が0社から7社と増加した。学校での指導の在り方を考えるうえでの参考となった。

その他の意見で，「前向きに行動できるよう指導してほしい」、「声が出ていない」、「前向きな取り組み」、「高いコミュニケーション能力を望む（今回はよかった）」などの意見が寄せられました。以上のことを踏まえ，今後，生徒への指導に生かしていきたい。

・実習の様子：（資料4-2のとおり）

ウ 海洋産業科

・参加生徒：海洋産業科2年生 37名

・期間：平成29年9月5日（火）～9月8日（金）

茨城港日立港区・茨城港常陸那珂港区

平成29年7月11日（火）～7月14日（金）

茨城港大洗港区・大洗漁港

・協力企業等：日立埠頭株式会社，株式会社宇徳，東洋埠頭株式会社，株式会社茨城ポートオーソリティー，大洗ターミナル株式会社，商船三井フェリー株式会社，大洗町漁業協同組合，大洗流通株式会社

・実施方法：茨城港日立港区，常陸那珂港区，大洗港区に班分けし，日立港区および常陸那珂港区では港湾荷役業・倉庫業（港湾管理業）を，大洗港区ではフェリー荷役業務・漁業協同組合を2日ローテーションで実施

・実習の様子：（資料4-3のとおり）

・内容：

○日立港区実習 A班・B班

班分けを行い，日立港区で行われる重量貨物の荷役作業，高級乗用車の輸出・入作業，倉庫作業の指導を受け，港湾荷役業および倉庫業の技術を習得した。

○常陸那珂港区実習 C班・D班

班分けを行い，常陸那珂港区で行われる大型建設機械の荷役作業，港湾管理実習，鹿島港で行われる輸入穀物の荷役作業，大規模倉庫作業の指導を受け，港湾荷役業および倉庫業の技術を習得した。

○大洗港区実習 E班・F班・G班・H班

班分けを行い，大洗港区で行われるフェリー荷役および関連作業，大洗町漁業協同組合

で行われる市場作業，漁協直営食堂での店舗・加工実習の指導を受け，フェリー関連作業および，漁業協同組合の6次産業化の技術を習得した。

・実習日程

実習場所	参加生徒		9月5日(火)	9月6日(水)	9月7日(木)	9月8日(金)
日立港区	A班	5名	港湾荷役実習	港湾荷役実習	倉庫実習	倉庫実習
	B班	5名	倉庫実習	倉庫実習	港湾荷役実習	港湾荷役実習
常陸那珂港区	C班	5名	港湾荷役実習	港湾荷役実習	港湾管理実習	鹿島港倉庫実習
	D班	5名	鹿島港倉庫実習	港湾管理実習	港湾荷役実習	港湾荷役実習
実習場所	参加生徒		7月11日(火)	7月12日(水)	7月13日(木)	7月14日(金)
大洗港区	E班	4名	フェリー荷役実習(日勤)	フェリー荷役実習(昼勤)	漁協実習	漁協実習
	F班	4名	フェリー荷役実習(昼勤)	フェリー荷役実習(日勤)	漁協実習	漁協実習
	G班	4名	漁協実習	漁協実習	フェリー荷役実習(日勤)	フェリー荷役実習(昼勤)
	H班	5名	漁協実習	漁協実習	フェリー荷役実習(昼勤)	フェリー荷役実習(日勤)

フェリー荷役 日勤 09:30~16:30 昼勤 13:00~19:00

・実践による効果

○生徒のアンケート結果(資料1-3のとおり)

質問7の「実習先で働いている人の考えや大切だと思っていることがわかりましたか」では、「わかった」が事前では5%であったが事後には62%、「どちらかというかわかった」を合わせると90%近くまで増加し、他者への理解や働く価値観について理解が深まったことがわかる。

質問12の「実習先の企業は、自分に向いていると思いますか」では、「思う」「どちらかというと思うが」が事前ではそれぞれ5%であったが、事後では「思う」が11%「どちらかというと思う」が32%と増加し、さらに質問13の「企業実習先に就職してみたいと思いますか」は、事前では「思う」「どちらかというと思う」がそれぞれ0%であったが、事後では「思う」が11%「どちらかというと思う」30%に達し、40%以上の生徒の自己理

解が進み職業へのマッチングと進路先を意識しだしたことがわかった。

質問 15 の「港湾作業の仕事を知っていますか」では、「知っている」「少し知っている」が 70%以上に増加して港湾作業への理解が深まり、質問 17 の「港湾作業に対するイメージ」は、事前に比べて 9 倍近い生徒が「良い」「どちらかというが良い」と回答し、さらに質問 22 の「将来、港湾作業の仕事に就きたいですか」では 50%以上が「なりたい」「どちらかというとなりたい」と回答して、港湾作業に対するイメージはかなり向上すると共に職業選択の 1 つとして意識されていることがわかる。

質問 18 の「倉庫業に対するイメージはどうか」、質問 19 の「漁業に対するイメージはどうか」、質問 20 の「海洋土木作業員に対するイメージはどうか」、質問 21 の「工場作業員に対するイメージはどうか」では、「良い」「どちらかというが良い」がそれぞれ 40%から 50%へと増加し、さらに質問 23 から質問 26 までの「将来、仕事に就きたいですか」も「なりたい」「どちらかというとなりたい」が約 2 倍から 8 倍の範囲で増加し、職業選択能力と職業に対する興味・意欲の向上がみられた。

質問 29 の「企業実習で学ぶことは将来、仕事を決める上で役に立つと思いますか」では、事後はほぼ全員の生徒が「おおいに思う」「まあまあ思う」と回答し、これにより生徒が企業実習の目的や価値を理解したと思われる。

○生徒の感想（資料 2 - 2 のとおり）

## （2）技術者による実践的指導

### ア 海洋技術科

#### ○ヒラメ釣り仕掛け

- ・参加生徒：海洋技術科 2 年生 31 名
- ・実施日時：平成 29 年 12 月 19 日
- ・協力機関：茨城県釣りインストラクター機構
- ・内 容：①講義 茨城県および那珂湊の釣りについて  
②実技 仕掛けの作り方（針結び、テグス結び）

### イ 海洋食品科

#### ○ヒラメ 5 枚おろし

- ・参加生徒：海洋食品科 1 年生 30 名
- ・実施日時：平成 30 年 2 月 22 日
- ・協力機関：茨城県漁業士会，那珂湊漁業協同組合女性部，茨城県水産試験場
- ・内 容：①講義 ヒラメの栽培漁業・生態について  
茨城県で主にとれる魚について  
②実技 ヒラメの 5 枚おろし



## ウ 海洋産業科

### ○鉄筋工実習

- ・参加生徒：海洋産業科2年生 37名
- ・実施日時：平成29年12月13日・14日
- ・協力機関：茨城県職業能力開発機構，茨城県鉄筋業協同組合
- ・実習の様子：（資料4-3のとおり）
- ・内 容：①講義 鉄筋業の役割と重要性  
②実技 1日目 鉄筋の結束  
2日目 鉄筋製作の実践

### ○外部講師による出前授業

- ・参加生徒：海洋産業科2年生 37名
- ・期間：平成29年6月12日
- ・協力企業等：流通経済大学流通情報学部 教授 古井 恒 先生  
（日本港湾経済学会副会長）
- ・内 容：講義 港湾物流の役割と期待されること

## （3）先端技術習得実習

## ア 海洋食品科

### ○菓子製造業実習

- ・参加生徒：海洋食品科2年生 24名
- ・実施日時：平成30年2月22日
- ・協力機関：カバヤ食品株式会社
- ・内 容：①講義 原料への徹底したこだわりと ISO9001・品質マネジメントシステムや ISO14001・環境マネジメントシステムに基づいた菓子製造について  
②実技 各製造工程で、自動化、ロボットによる効率化をはかり、原材料の調合から各種製造工程を経て、包装、梱包にいたるまで、省人化された製造ラインについて研修

### ○乳飲料製造業実習

- ・参加生徒：海洋食品科2年生 23名
- ・実施日時：平成30年3月14日
- ・協力機関：雪印メグミルク株式会社
- ・内 容：①講義 原料への徹底したこだわりと ISO9001・ISO14001 マネジメントシステムに基づいた衛生・環境管理の重要性について  
②実技 各製造工程で、自動化、ロボットによる効率化をはかり、原材料の調合から各種製造工程を経て、包装、梱包にいたるまで、省人化された製造ラインまた大型冷蔵倉庫からの製品の搬出における品質管理等についての研修

## イ 海洋産業科

### ①建設業現場実習

参加生徒：海洋産業科 2 年生 36 名

・実施日時：平成 29 年 9 月 21 日

・協力機関：茨城県建設業協会

日立建機株式会社 I T C デモサイト

茨城県潮来土木事務所

・内 容：日立建機株式会社 I T C デモサイト

①講義 会社概要説明・I T C デモサイトの目的・I T C 技術を使用した油  
圧パワーショベルの機能について

②実技 I T C 技術を用いたパワーショベル自動操作実習  
双腕式油圧パワーショベル操作実習

茨城県潮来土木事務所

①講義 清水海岸海岸堤防嵩上げ工事現場の概要と目的

②実技 堤防嵩上げ工事現場で行われている工事方法の解説

### ②臨海工場地区実習

・参加生徒：海洋産業科 2 年生 36 名

・実施日時：平成 29 年 11 月 22 日

・協力機関：鴻池運輸株式会社 鹿島支店（製鉄業）

中国木材株式会社 鹿島工場（木材加工業）

・内 容：鴻池運輸株式会社 鹿島支店

①講義 会社概要と新日鐵住金鹿島製鉄所につて

②実技 熱延工場作業他

中国木材株式会社 鹿島工場

①講義 会社概要および輸入木材とプレカット技術について

②実技 プレカット作業実習

### ③港湾荷役業・流通業実習

・参加生徒：海洋産業科 2 年生 36 名

・実施日時：平成 30 年 1 月 18 日

・協力機関：宇徳トランスネット株式会社（港湾荷役業・流通業）

サッポロビール株式会社 千葉工場（宇徳トランスネット株式会社事業所）

王子物流株式会社 船橋倉庫（宇徳トランスネット株式会社事業所）

・内 容：サッポロビール株式会社 千葉工場

①講義 サッポロビール株式会社 千葉工場における役割と業務内容

②実技 課税倉庫・保税倉庫内実習

王子物流株式会社 船橋倉庫

①講義 王子物流株式会社 船橋倉庫における役割と業務内容

②実技 輸入ミネラルウォーターの検収実習

④冷凍・冷蔵倉庫業実習

- ・参加生徒：海洋産業科2年生 36名
- ・実施日時：平成30年1月24日
- ・協力機関：株式会社 東京ニチレイサービス
- ・内 容：①講義 ニチレイグループ内での位置づけと業務内容  
②実技 冷蔵・冷凍倉庫での入庫・出庫および検収実習

## 海洋技術科

企業実習アンケート(5/2・5/22)					
1	将来の進路を深く考えたことがありますか				
	ある	すこしある	普通	あまりない	ない
事前	40%	24%	15%	18%	3%
事後	44%	28%	16%	12%	0%
2	将来社会人として働く意欲や情熱はありますか				
	ある	どちらかというところ	普通	どちらかというところない	ない
事前	49%	18%	30%	3%	0%
事後	51%	16%	33%	0%	0%
3	将来社会人として働くことに不安はありますか				
	ある	どちらかというところ	普通	どちらかというところない	ない
事前	43%	30%	15%	3%	9%
事後	40%	33%	21%	0%	6%
4	仕事について大人(保護者を含む)と話したことがありますか				
	最近あった	少し前にあった	かなり前にあった	忘れた	ない
事前	34%	27%	18%	9%	12%
事後	39%	33%	18%	9%	1%
5	自分に与えられた仕事を最後までやり通す自信はありますか				
	十分ある	多少ある	まあまあある	あまりない	ない
事前	43%	30%	27%	0%	0%
事後	30%	49%	21%	0%	0%
6	礼儀・作法(挨拶, 言葉遣い, 感謝, モラル, ルールの遵守等)は大切だと思いますか				
	思う	どちらかというところ思う	普通	どちらかというところ思わない	思わない
事前	73%	18%	9%	0%	0%
事後	67%	30%	3%	0%	0%
7	実習先で働いている人の考え方や大切だと思っていることがわかりましたか				
	知っていると思う	どちらかといえば知っている	どちらともいえない	あまりわからない	知らない
事前	28%	42%	24%	6%	0%
事後	46%	36%	18%	0%	0%
8	コミュニケーション能力や協調性は大切だと思いますか				
	思う	どちらかというところ思う	普通	どちらかというところ思わない	思わない
事前	67%	15%	18%	0%	0%
事後	70%	15%	15%	0%	0%
9	クラスのどれくらいの人とコミュニケーションをとることができますか				
	全員とできる	ほとんどできる	半分くらいできる	半分以下しかできない	できない
事前	27%	52%	21%	0%	0%
事後	28%	48%	21%	3%	0%
10	大人とコミュニケーションをとることができますか				
	できる	どちらかというところできる	普通	どちらかというところできない	できない
事前	37%	27%	33%	3%	0%
事後	22%	39%	33%	6%	0%
11	企業実習を積極的に取り組むつもりはありますか				
	十分ある	多少ある	まあまあある	あまりない	ない
事前	55%	33%	12%	0%	0%
事後	24%	58%	15%	3%	0%
12	実習先の企業は、自分に向いていると思いますか				
	思う	どちらかというところ思う	普通	どちらかというところ思わない	思わない
事前	15%	21%	58%	0%	6%
事後	15%	24%	55%	0%	6%
13	企業実習先に就職してみたいと思いますか				
	思う	どちらかというところ思う	普通	どちらかというところ思わない	思わない
事前	15%	9%	64%	3%	9%
事後	12%	21%	55%	6%	6%
14	企業実習をすることにより将来に役立つ技術・技能は身に付くと思いますか				
	身に付く	どちらかというところ付く	普通	どちらかというところ付かない	身に付かない
事前	52%	27%	18%	0%	3%
事後	22%	39%	39%	0%	0%
15	タグボートの仕事を知っていますか				
	知っている	少し知っている	普通	あまり知らない	知らない
事前	19%	30%	12%	21%	18%
事後	28%	30%	27%	12%	3%
16	巻き網漁業の仕事を知っていますか				
	知っている	少し知っている	普通	あまり知らない	知らない
事前	16%	33%	24%	12%	15%
事後	25%	33%	24%	15%	3%

17 タグボートに対するイメージはどうか

	良い	どちらかというが良い	分からない	どちらかというが悪い	悪い
事前	15%	12%	73%	0%	0%
事後	28%	30%	39%	3%	0%

18 巻き網漁業に対するイメージはどうか

	良い	どちらかというが良い	分からない	どちらかというが悪い	悪い
事前	21%	24%	52%	3%	0%
事後	31%	39%	30%	0%	0%

19 定置網漁業に対するイメージはどうか

	良い	どちらかというが良い	分からない	どちらかというが悪い	悪い
事前	18%	18%	64%	0%	0%
事後	25%	30%	39%	6%	0%

20 航海士の仕事に対するイメージはどうか

	良い	どちらかというが良い	分からない	どちらかというが悪い	悪い
事前	25%	45%	30%	0%	0%
事後	34%	30%	36%	0%	0%

21 機関士の仕事に対するイメージはどうか

	良い	どちらかというが良い	分からない	どちらかというが悪い	悪い
事前	25%	36%	33%	0%	6%
事後	25%	18%	48%	9%	0%

22 将来、タグボートの仕事に就きたいですか

	なりたい	どちらかというになりたい	分からない	どちらかというになりたくない	なりたくない
事前	7%	9%	48%	21%	15%
事後	7%	15%	42%	24%	12%

23 将来、巻き網漁業の仕事に就きたいですか

	なりたい	どちらかというになりたい	分からない	どちらかというになりたくない	なりたくない
事前	10%	21%	42%	12%	15%
事後	7%	27%	39%	21%	6%

24 将来、漁業者になりたいですか

	なりたい	どちらかというになりたい	分からない	どちらかというになりたくない	なりたくない
事前	13%	15%	45%	15%	12%
事後	16%	21%	39%	15%	9%

25 将来、船長になりたいですか

	なりたい	どちらかというになりたい	分からない	どちらかというになりたくない	なりたくない
事前	6%	6%	52%	18%	18%
事後	19%	12%	39%	18%	12%

26 将来、機関長になりたいですか

	なりたい	どちらかというになりたい	分からない	どちらかというになりたくない	なりたくない
事前	4%	21%	36%	21%	18%
事後	10%	15%	39%	21%	15%

27 あなたが海洋技術科で学ぶ目的は何ですか

	漁業技術の習得	進学	海技免許取得	なんとなく	その他
事前	52%	9%	30%	6%	3%
事後	40%	24%	33%	0%	3%

28 来年度、3年生でも企業実習をしてみたいですか

	やりたい	どちらかというやりたい	分からない	どちらかというやりたくない	やりたくない
事前	28%	39%	33%	0%	0%
事後	49%	21%	27%	3%	0%

29 企業実習で学ぶことは将来、仕事を決める上で役に立つと思いますか

	おおいに思う	まあまあ思う	どちらとも言えない	あまり思わない	思わない
事前	46%	42%	12%	0%	0%
事後	55%	42%	3%	0%	0%

30 海洋技術科で学ぶ上で最も必要と思う授業は何ですか。1つのみ選択

	国数英	水産基礎	漁業	総合実習	航計	船舶運用	機設	船機	電理	その他
事前	3%	9%	18%	10%	24%	6%	15%	12%	0%	3%
事後	3%	6%	33%	12%	12%	9%	9%	10%	0%	6%

## 海洋食品科

「企業実習」生徒アンケート					
<b>1 海は好きですか？</b>					
	好き	どちらかというと好き	普通	どちらかというと嫌い	嫌い
事前	14	4	8	1	0
事後	13	8	5	1	0
<b>2 魚を食べるのは好きですか？</b>					
	好き	どちらかというと好き	普通	どちらかというと嫌い	嫌い
事前	17	4	4	2	0
事後	16	5	4	2	0
<b>3 魚の調理は好きですか？</b>					
	好き	どちらかというと好き	普通	どちらかというと嫌い	嫌い
事前	7	5	13	1	1
事後	7	6	11	3	0
<b>4 将来、水産(食品)関係の仕事につきたいですか？</b>					
	つきたい	どちらかというとつきたい	分からない	どちらかというとつきたくない	つきたくない
事前	4	2	12	4	5
事後	4	2	10	6	5
<b>5 働くことの目的は何ですか？</b>					
	やりがい	分からない	お金	仕方なく	
事前	7	2	21	0	
事後	5	3	19	0	
<b>6 企業での実習は楽しみ(楽しかった)ですか？</b>					
	楽しい	どちらかというと楽しい	どちらでもない	どちらかというと楽しくない	楽しくない
事前	6	4	10	2	5
事後	8	8	3	4	4
<b>7 職業や仕事内容への理解は深まりましたか。</b>					
	十分深まった	深まった	やや深まった	変化なし	
事前	2	11	12	2	
事後	4	9	11	3	
<b>8 社会人・職業人として働く意欲や情熱は向上しましたか。</b>					
	著しく向上した	向上した	変化なし	下がった	
事前	0	21	6	0	
事後	2	15	6	4	
<b>9 就職して役に立つ技術・技能は身についたと思いますか。</b>					
	十分身についた	身についた	ある程度身についた	身につかなかった	無回答
事前	6	11	8	2	0
事後	2	11	9	4	1
<b>10 コミュニケーション能力や協調性は身に付いたと思いますか。</b>					
	十分身についた	身に付いた	ある程度身についた	身につかなかった	無回答
事前	6	12	9	0	
事後	5	8	7	6	1
<b>11 今後の進路を考える上で参考になりましたか。</b>					
	とても参考になった	参考になった	ある程度参考になった	ならない	
事前	6	9	9	3	
事後	5	15	3	4	
<b>12 社会人としての礼儀・作法(挨拶、言葉遣い、感謝、モラル、ルールの遵守等)の大切さを感じましたか。</b>					
	大変感じた	感じた	やや感じた	感じなかった	
事前	18	9	0	0	
事後	9	11	4	3	
<b>13 実習先の企業に就職したいと思うようになりましたか。</b>					
	就職したいと思うようになった	もともと就職したいと思っている	興味はあるが迷っている	就職したいとは思わない	
事前	0	0	11	16	
事後	4	2	5	16	
<b>14 地域産業への理解は深まりましたか。</b>					
	十分深まった	深まった	やや深まった	変化なし	
事前	4	5	14	4	
事後	1	7	12	7	
<b>15 地域の企業で働くことに興味・関心を持つようになりましたか。</b>					
	興味関心を持つようになった	もともと興味関心を持っている	少し興味関心を持つようになった	興味関心はない	無回答
事前	1		17	9	
事後	2	5	13	6	1
<b>16 一企業当たりの実習期間は何日が適当だと思いますか。</b>					
	15日程度	10日程度	5日程度	3日程度	
事前	0	3	14	10	
事後	0	1	11	15	

## 海洋産業科

企業実習アンケート														
項目	質問	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	合計
計画実行	1	将来の進路を深く考えたことがありますか												
		回答	1. ある		2. すこしある		3. 普通		4. あまりない		5. ない			
		事前	15	41%	16	43%	4	11%	1	3%	1	3%	100%	
	事後	13	35%	17	46%	5	14%	2	5%	0	0%	100%		
	2	将来社会人として働く意欲や情熱はありますか。												
		回答	1. ある		2. どちらかというところ		3. 普通		4. どちらかというところ		5. ない			
		事前	22	59%	5	14%	10	27%	0	0%	0	0%	100%	
	事後	15	41%	11	30%	8	22%	1	3%	2	5%	100%		
	3	将来社会人として働くことに不安はありますか。												
		回答	1. ある		②どちらかというところ		3. 普通		4. どちらかというところ		5. ない			
		事前	27	73%	8	22%	2	5%	0	0%	0	0%	100%	
	事後	22	59%	8	22%	7	19%	0	0%	0	0%	100%		
	4	仕事について大人(保護者を含む)と話をすることがありましたか。												
		回答	1. 最近あった		2. 少し前にあった		3. かなりまえにあった		4. 忘れた		5. ない			
		事前	16	43%	12	32%	5	14%	4	11%	0	0%	100%	
	事後	14	38%	15	41%	4	11%	3	8%	1	3%	100%		
課題解決	5	自分に与えられた仕事を最後までやり通すことができましたか。												
		回答	1. 十分できた		2. 多少できた		3. まあまあできた		4. あまりできなかった		5. できなかった			
		事前	16	43%	11	30%	10	27%	0	0%	0	0%	100%	
	事後	14	38%	17	46%	5	14%	1	3%	0	0%	100%		
	6	礼儀・作法(挨拶、言葉遣い、感謝、モラル、ルールの遵守等)は大切だと思いますか。												
		回答	1. 思う		2. どちらかというところ		3. 普通		4. どちらかというところ		5. 思わない			
		事前	35	92%	2	5%	0	0%	0	0%	0	0%	100%	
	事後	34	92%	2	5%	1	3%	0	0%	0	0%	100%		
自他理解	7	実習先で働いている人の考え方や大切だと思っていることがわかりましたか。												
		回答	1. わかった		2. どちらかというところ		3. どちらともいえない		4. どちらかというところ		5. わからない			
		事前	2	5%	12	32%	15	41%	6	16%	2	5%	100%	
	事後	23	62%	10	27%	2	5%	1	3%	1	3%	100%		
	8	コミュニケーション能力や協調性は大切だと思いますか。												
		回答	1. 思う		2. どちらかというところ		3. 普通		4. どちらかというところ		5. 思わない			
		事前	31	84%	4	11%	2	5%	0	0%	0	0%	100%	
	事後	29	78%	7	19%	1	3%	0	0%	0	0%	100%		
	9	クラスのどれくらいの人とコミュニケーションをとることができますか。												
		回答	1. 全員とできる		2. ほとんどできる		3. 半分くらいできる		4. 半分以下しかできない		5. できない			
		事前	10	27%	20	54%	7	19%	0	0%	0	0%	100%	
	事後	9	24%	17	46%	9	24%	1	3%	1	3%	100%		
コミュニケーション	10	大人とコミュニケーションをとることができますか。												
		回答	1. できる		2. どちらかというところ		3. 普通		4. どちらかというところ		5. できない			
		事前	20	54%	10	27%	6	16%	1	3%	0	0%	100%	
	事後	16	43%	14	38%	5	14%	1	3%	1	3%	100%		
役割把握	11	企業実習に積極的に取り組むことができましたか。												
		回答	1. 十分できた		2. 多少できた		3. まあまあできた		4. あまりできなかった		5. できなかった			
		事前	26	70%	8	22%	3	8%	0	0%	0	0%	100%	
	事後	19	51%	11	30%	4	11%	2	5%	1	3%	100%		
自他理解	12	実習先の企業は、自分に向いていると思いますか。												
		回答	1. 思う		2. どちらかというところ		3. どちらともいえない		4. どちらかというところ		5. 思わない			
		事前	2	5%	2	5%	29	78%	0	0%	4	11%	100%	
	事後	4	11%	12	32%	17	46%	2	5%	2	5%	100%		
	13	企業実習先に就職してみたいと思いますか。												
		回答	1. 思う		2. どちらかというところ		3. どちらともいえない		4. どちらかというところ		5. 思わない			
		事前	0	0%	0	0%	31	84%	0	0%	6	16%	100%	
	事後	4	11%	11	30%	15	41%	4	11%	3	8%	100%		
	14	企業実習をすることにより将来に役立つ技術・技能は身に付きましたか。												
		回答	1. 身に付いた		2. どちらかというところ		3. 普通		4. どちらかというところ		5. 身に付かない			
		事前	12	32%	12	32%	12	32%	0	0%	1	3%	100%	
	事後	9	24%	12	32%	14	38%	2	5%	0	0%	100%		
情報収集	15	港湾作業の仕事を知っていますか。												
		回答	1. 知っている		2. 少し知っている		3. 普通		4. あまり知らない		5. 知らない			
		事前	0	0%	4	11%	10	27%	14	38%	9	24%	100%	
	事後	8	22%	18	49%	8	22%	2	5%	1	3%	100%		

情報収集	16	倉庫業の仕事を知っていますか。															
		回答	1. 知っている		2. 少し知っている		3. 普通		4. あまり知らない		5. 知らない						
		事前	0	0%	1	3%	9	24%	12	32%	15	41%					
	事後	7	29%	13	35%	11	30%	4	11%	2	5%						
	17	港湾作業に対するイメージはどうか。															
		回答	1. 良い		2. どちらかというが良い		3. 分からない		4. どちらかというが悪い		5. 悪い						
		事前	2	5%	1	3%	32	86%	2	5%	0	0%					
	事後	10	27%	17	46%	9	24%	1	3%	0	0%						
	18	倉庫業に対するイメージはどうか。															
		回答	1. 良い		2. どちらかというが良い		3. 分からない		4. どちらかというが悪い		5. 悪い						
		事前	1	3%	1	3%	35	95%	0	0%	0	0%					
	事後	8	22%	12	32%	17	46%	0	0%	0	0%						
	19	漁業に対するイメージはどうか。															
		回答	1. 良い		2. どちらかというが良い		3. 分からない		4. どちらかというが悪い		5. 悪い						
		事前	0	0%	1	3%	33	89%	0	0%	3	8%					
	事後	6	16%	10	27%	16	43%	5	14%	0	0%						
	20	海洋土木作業員に対するイメージはどうか。															
		回答	1. 良い		2. どちらかというが良い		3. 分からない		4. どちらかというが悪い		5. 悪い						
		事前	0	0%	4	11%	33	89%	0	0%	0	0%					
	事後	6	16%	11	30%	19	51%	1	3%	0	0%						
	21	工場作業員に対するイメージはどうか。															
		回答	1. 良い		2. どちらかというが良い		3. 分からない		4. どちらかというが悪い		5. 悪い						
		事前	2	5%	5	14%	30	81%	0	0%	0	0%					
	事後	9	24%	12	32%	16	43%	0	0%	0	0%						
	22	将来、港湾作業の仕事に就きたいですか。															
		回答	1. なりたい		2. どちらかというになりたい		3. 分からない		4. どちらかというとなりたくない		5. なりたくない						
		事前	6	16%	8	22%	23	62%	0	0%	0	0%					
	事後	4	11%	15	41%	15	41%	1	3%	2	5%						
選択能力	23	将来、倉庫業の仕事に就きたいですか。															
		回答	1. なりたい		2. どちらかというになりたい		3. 分からない		4. どちらかというとなりたくない		5. なりたくない						
		事前	1	3%	0	0%	34	92%	0	0%	2	5%					
	事後	2	5%	5	14%	25	68%	3	8%	2	5%						
選択能力	24	将来、漁業者になりたいですか。															
		回答	1. なりたい		2. どちらかというになりたい		3. 分からない		4. どちらかというとなりたくない		5. なりたくない						
		事前	0	0%	1	3%	26	70%	2	5%	8	22%					
	事後	3	8%	5	14%	22	59%	3	8%	4	11%						
選択能力	25	将来、海洋土木作業員になりたいですか。															
		回答	1. なりたい		2. どちらかというになりたい		3. 分からない		4. どちらかというとなりたくない		5. なりたくない						
		事前	0	0%	4	11%	30	81%	0	0%	3	8%					
	事後	1	3%	8	22%	22	59%	3	8%	3	8%						
選択能力	26	将来、工場作業員になりたいですか。															
		回答	1. なりたい		2. どちらかというになりたい		3. 分からない		4. どちらかというとなりたくない		5. なりたくない						
		事前	0	0%	2	5%	34	92%	0	0%	1	3%					
	事後	3	8%	9	24%	23	62%	1	3%	1	3%						
	27	あなたが海洋産業科で学ぶ目的は何ですか															
		回答	1. 技術の習得		2. 資格取得		3. 興味がある		4. なんとなく		5. その他						
		事前	11	30%	19	51%	1	3%	6	16%	0	0%					
	事後	6	16%	25	68%	2	5%	4	11%	0	0%						
	28	来年度、3年生でも企業実習をしてみたいですか。															
		回答	1. やりたい		2. どちらかというやりたい		3. 分からない		4. どちらかというやりにたくない		5. やりにたくない						
		事前	6	16%	6	16%	15	41%	0	0%	10	27%					
	事後	5	14%	18	49%	8	22%	2	5%	4	11%						
	29	企業実習で学ぶことは将来、仕事を決める上で役に立つと思いますか。															
		回答	1. おおいに思う		2. まあまあ思う		3. どちらともいえない		4. あまり思わない		5. 思わない						
		事前	12	32%	14	38%	9	24%	2	5%	0	0%					
	事後	19	51%	17	46%	1	3%	0	0%	0	0%						
職業理解	30	海洋産業科で学ぶ上で最も必要と思う授業は何ですか。1つのみ選択															
		事前	国数	1	3%	水産基礎	0	0%	漁業	2	5%	総合実習	28	76%	海洋生物	0	0%
		事後	英	1	3%	基礎	0	0%	業	1	3%	実習	24	65%	生物	0	0%
		事前	海洋環境	0	0%	測量	0	0%	機設	0	0%	ダイビング	6	16%	電理	0	0%
		事後	環境	3	8%	測量	0	0%	機設	1	3%	ダイビング	5	14%	電理	0	0%
		事前	その他	0	0%												
		事後	その他	2	5%												





## 海洋産業科

生徒の感想	
日立港区	
生徒1	一人一人の技術の高さ、安全への配慮、チームワークへの意識が高いと感じた。 先輩からとても厳しいと聞いていましたが、とてもわきあいあいとしていて気が楽になりました。 ガントリークレーンやフォークリフトの運転が早くて正確で驚きました。
生徒2	初めて私達と会った時、面白い話を聞かせてくれて和ませてもらいました。普段からお客様や現場の方々とコミュニケーションが出来るんだろうなと思い、改めてコミュニケーションの大切さが分かりました。 今までに見たフォークリフトやクレーンに比べて想像以上に大きく驚きましたが、運転席に座らせてもらった時に前がぜんぜん見えず、指示者と運転者の連携の大切さを学びました。 驚くことばかりでしたが、これから実習を行っていく中で目標を見付けていき、就職活動に役立てることが出来れば良いなと思いました。
生徒3	玉掛けを思ったより人数でやっており、1つ1つの仕事に色んな危険があって、危険を避けながら慎重に仕事をしているんだなと思いました。 専門用語には知らない物もたくさん有り、作業員の方達は覚えているのがすごいと思いました。
生徒4	みんなが緊張感を持って仕事をしていることが伝わって来ました。 労働者と言うのはただ言われたことをやっているだけで、稼ぐ人というのは自分から進んでやる人と言うんだと聞いて共感しました。 会社から必要とされる人にならなければいけないと、働いている人の生の声が聞けてとても良かった。
生徒5	現場の方は優しくて切り替えが早く、みなさん仕事出来る。 港湾の仕事はこの先も無くなることは無いから安心して出来る仕事だと聞きました。 とても良い経験ができました。ありがとうございました。
生徒6	船関係の仕事の内側や船の種類と性能を知ることが出来ました。 港湾荷役の仕事で使う器具・機材の名称や使い方、専門用語まで詳しく教えてもらい、学校では絶対に出来ない事でとても参考になりました。
生徒7	実習をしてみて、クレーンなど大きいだけでなくとても繊細で安全第一に考えている事が重要だと思いました。 企業実習をして港湾の仕事に興味を持った。 前日より仕事をしている会社の人にしっかりあいさつできる様になった。 自動車運搬船の積み降ろしは、何度見てもすごいと思いました。
生徒8	玉掛けしているところを見せてもらいました。みなさんが息を合わせてやっていたのを見て集団行動の大切さを知りました。 企業実習でたくさんの作業用乗物に乗せてもらいとても楽しかった。 面白い実習でした。

生徒の感想	
常陸那珂港区	
生徒1	30mクレーンの運転席まで上がりました。操縦者の斉藤さんのクレーン操作がとてすごかったです。シヨベルカーに乗車して運転をした他、チェーンショウリングで荷物を固定する作業を行い、最後までやる事が出来て良かったです。 大豆の量と積んでくる船の大きさがすごかった。大豆だけで重さが6万トンになるなんて驚きました。
生徒2	ダンプトラックは想像以上に大きくて驚きましたが、あの大きさで時速60Km以上のスピードが出ると聞いて更に驚きました。 シヨベルカーの操縦を行い、前進したりアームを動かしたりを実習しました。1つ1つの動作は簡単ですが、それを同時にやろうとすると難しかったです。 大豆が加工されているところを見ました。自分の知っている大豆に段々と加工されていくところに興奮しました。
生徒3	職員や会社がすごくまとまっていて良い会社だと思いました。 フォークリフトの運転を教えてもらえて嬉しかったです。 ダンプトラックは本当に自分の家くらいの大きさがあり、70トンを積んで運ぶことが出来ると聞いてビックのした。 職員さんが丁寧に教えてくれたので僕にもやる事ができました。 学校の実習と比べると、UTOCは「マジ」だった。 UTOCさんで実習をさせてもらい、気づいたことがありました。この17歳というまだ可能性を感じない時期に、何かアクションを起こさないといけないと感じた。 とても貴重な体験をさせていただきました。本当にありがとうございました。
生徒4	2トン、4トン、24トンのフォークリフトに乗せて頂きました。最初は2トンでも難しく思う様にできませんでした。ていねいに教えていただき出来る様になって楽しくなりました。 地上50mのクレーンの階段を登って一番上まで行き、周りを見渡したら、全ての乗物がおもちゃの様に小さく見えて驚きました。 とても良い体験が出来て、すごく楽しかったです。
生徒5	大豆を選別する色彩選別機がすごかった。 常陸那珂港は火力発電所から出た石炭灰で埋め立てを行っていることが分かりました。6Kmも防波堤があるなんて考えてもいませんでした。 普段は乗ることが出来ないコンボやフォークリフトに乗れて楽しかった。 見た事も無い様なものばかりで興奮しました。
生徒6	東洋埠頭さんの実習で、倉庫業の仕組みや倉庫で穀物の品質を保つ事への工夫について学ぶ事が出来ました。 宇徳さんでは様々な実習をさせていただき、実際の現場の空気を感じる事ができた。 ガントリークレーンの操縦席まで行き、地上からはるかに高いところにある操縦席から地上のコンテナを吊り上げる技術は想像以上だと思いました。 RORO船の内部で荷物を固定している器具の仕組みを知ることができ、実際にやってみる事で理解を深められた。
生徒7	20トンのフォークリフトを運転したが、大きいわりに操作しやすく楽しかった。 マーフィートレーラに固定するチェーンやロープの付け方を教えてもらったが、現場の方達と自分がやったのでは張りがまったく違い技術の違いを感じた。 自動車搬船に車を乗せているギャングという集団が100以上作業していて、とても1つの会社では無理だと思いました。 港が発展して県や国、市町村にも税金が入り、どんどん茨城も有名になって欲しいと思いました。

生徒の感想	
大洗港区	
生徒1	人それぞれ働く理由や目的は違うと言うことを知り、自分はこれから何のために働くのかを少し考えさせられました。 トラックのドライバーの話はすごくためになった。 シラスと白魚の違いを知ることが出来た。
生徒2	市場の仕事がどんなものなのかまったくイメージが浮かびませんでした。職員の方がせりをする姿が見られて、普段は経験できない事を経験できて楽しめたし勉強にもなりました。 フェリーの仕事は実際にやってみると予想以上にしんどい事がわかった。
生徒3	市場の専門用語ばかりで何を言っているのかわからなかったが、その言葉にだんだん興味を持ってきり、作業にやりがいを感じてきた。 かあちゃんの店の皆さんが優しく教えてくださり、楽しく実習できた。お昼ご飯がおいしかった。 事務、車検、荷役、ヘッド乗車、船内見学など今回の実習で良い経験ができた。 将来役立ちそうな事をたくさん学べました。ありがとうございました。
生徒4	フェリーのスイート・ルームは船内とは思えない広さだった。1度で良いから泊まってみたいと思った。 ヘッドをコンテナにつなげたり、バックでコンテナとコンテナの間ギリギリに止めたりを見て、運転技術がすごいと思った。 かあちゃんの店と言う名前だけに実家に帰ってきた様な安心感がある店だった。結構忙しかったけど、終わった後の達成感があった。
生徒5	はじめてせりを見ることが出来たり、かあちゃんの店で実習が出来て楽しかった。皆さんいい人で話をしたり、色々な話を聞かせてもらえた。 かあちゃんの店の実習はとても充実感を感じた。SPかあちゃんがとても美味しかった。
生徒6	車のキズを細かく見たり、その後はトレーラーの荷物積み降ろしと作業の手順がとても早く、色々な話を聞かせていただき良かったと思いました。 市場の仕事は色々あって、こんな仕事もあるんだなと思い、とても楽しく勉強になりました。
生徒7	ヘッドに乗車するとき、あいさつや言葉遣い、人とのコミュニケーションをうまく取ることや、協調性も大事だと言う話が印象的だった。ヘッド乗車は実に最高で素晴らしい経験だと思いました。 自分から与えられた仕事以外も気付ける様になりたいと思いました。 今後は自分の目標に向けて努力をしていきたいです。
生徒8	フェリーは体力仕事や事務仕事など幅広い仕事内容だと思いました。 ヘッド乗車では仕事について沢山ためになる話を聞き勉強になりました。さんふらわー一ふらのとさつぼろの内装がかなり違いました。2日間フェリーの荷役をやって沢山学ぶ事が出来ました。ありがとうございました。 市場では貴重なシラスのせりを見ることが出来て大変勉強になりました。2日間、お世話になりました。
生徒9	人力で荷物を運んでクレーンの偉大さや大切さ、クレーンが無かった時代荷役の大変さをひしひしと伝わってきた。授業でもクレーンを扱うときは丁寧に使いたい。 自分達が普段食べている物や買っている物が、港の多くの人の支えによって社会が回っていると言うことを考えさせられた。 商船の大切さや大変さについても感じる事が出来、充実した一日だった。
生徒10	私達がいつも食べている魚がどのようにせり落とされているのかわかりました。書類のまとめなど頭を使う仕事もしていてすごいと思った。 フェリーでは様々な乗物があったり、人や荷物を運ぶために働く人がいたりしてカッコイイと思った。 ヘッドのドライバーさんの話がとても面白くて楽しかった。
生徒11	フェリーで実習して、こんなに仕事が大変だと思っていなく、お金を稼ぐのはとても大変だと思いました。 船内がこんなにすごいホテルの様な部屋があるのにおどろいた。 市場のせりを初めて見ました。こんなに声を張っていてすごいと思いました。今回2日間の貴重な実習を生かしたいと思いました。
生徒12	ヘッド乗車で人生についての話や運送・物流の流れなどを丁寧に教えてもらったことが今回の実習で一番心に残りました。 周りの人達とコミュニケーションをうまく交わしながら仕事をこなしていくのは、これからの将来に生かせると思いました。
生徒13	シラスとシラウオの違いがわかり、価格の違いもわかりました。 かあちゃんの店の方は皆さん優しく接してくれて楽しかった。かあちゃんの店でバイトをしてみたいくなった。

## 海洋食品科

## 企業向けアンケート結果

企業による海洋高校生に対するアンケート					
1 礼儀・作法(あいさつ・言葉遣いなど)					
	できる	ややできる	普通	ややできない	できない
受入前	3	4	6	0	0
受入後	7	4	2	0	0
2 容姿(服装・頭髪など)					
	よい	やや良い	普通	やや悪い	悪い
受入前	4	2	7	0	0
受入後	5	3	5	0	0
3 学習能力					
	よい	やや良い	普通	やや悪い	悪い
受入前	1	2	9	1	0
受入後	3	4	6	0	0
4 作業実践					
	できる	ややできる	普通	ややできない	できない
受入前	3	9	1	0	0
受入後	4	4	5	0	0
5 努力する力					
	ある	ややある	普通	ややない	ない
受入前	0	3	8	2	0
受入後	3	3	4	3	0
6 将来の雇用としての期待					
	ある	ややある	普通	ややない	ない
受入前	0	6	6	1	0
受入後	7	2	1	3	0
7 海洋高校生に望もの(複数回答可能)					
	基礎学力	礼儀作法	実践技術	努力する力	その他
受入前	2	4	2	9	
受入後	2	4	2	8	

海洋技術科



定置網漁業実習



定置網漁業実習



定置網漁業実習



タグボート実習



タグボート実習



タグボート実習

海洋食品科



水産食品加工実習



水産食品加工実習



水産食品加工実習



水産食品加工実習



水産食品加工実習



スーパーマーケット実習

海洋産業科



港湾荷役実習



港湾管理実習



港湾荷役実習



漁業協同組合実習



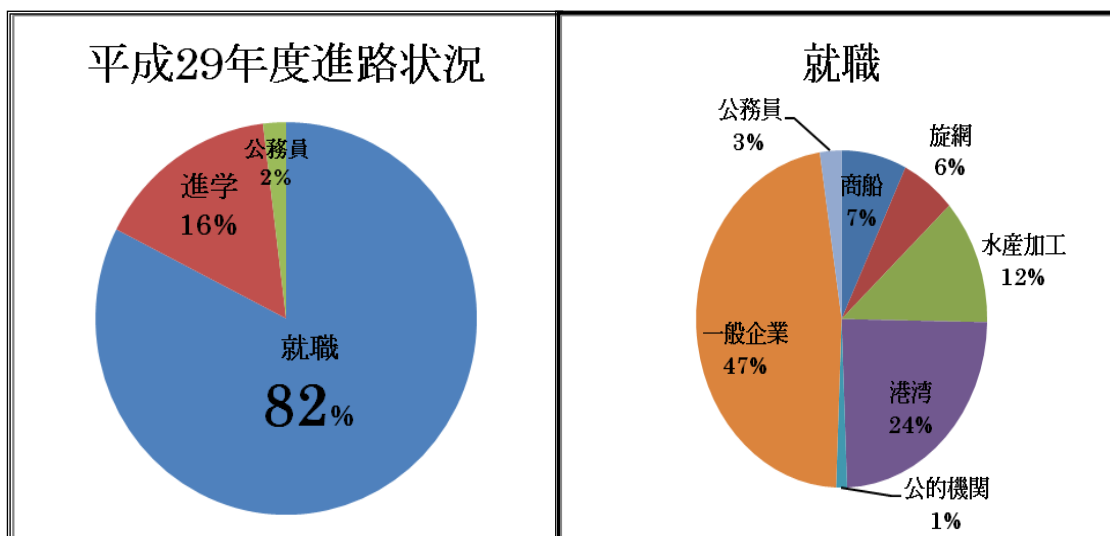
フェリー荷役実習



技術者による実践的指導  
(鉄筋工)



#### 4 進路状況（資料5のとおり）



本校の進路は、各年度によって異なるが、概ね7～8割が就職、2～3割が進学という比率になっている。本年度についての進路状況ですが、売り手市場ということもあり、本校の特色を活かした就職先に半分以上の生徒が就くことになりました。

3年生103名（海洋技術科27名、海洋食品科35名、海洋産業科41名）その内、就職者85名、進学希望者16名、公務員2名となっています。

進学者については（福山大学生命工学部海洋生物科学科1名、清水海上技術短期大学1名、宮古海上技術短期大学1名、波方海上技術短期大学1名、その他12名）である。漁業関係の求人社数は23社で（県内4社、県外19社）、求人数は71名（県内6名、県外65名）となり、本校生の内定状況は漁業5名（県内2名、県外3名）となっている。

商船の内定者は4名で、その内女性1名がアテンダントクルーで内定をしている。水産加工業・水産流通業の求人社数は7社で（県内6社、県外1社）、求人数は18名（県内13名、県外5名）となっている。本校内定者は7名である。

港湾関連企業等からの求人社数は18社で（県内10社、県外8社）、求人数は190名（県内109名、県外81名）となった。本校からの内定者は22名となっている。また就職者の約半数が水産海洋関連企業に内定を頂いた。これも、継続的な企業実習などキャリア教育の実施、卒業生や職員の話聞くことにより、就業意識が明確になり就職に結びついていると考えられます。求人や内定者の増加は企業実習の中で、企業との関係が構築され、海洋高校生徒に対する理解が深まったことが大きく関与していると考えられる。今後も、さらなる海洋高校の発展を目指していきたい。

#### 5 まとめ

アンケート結果からもわかるように企業実習の実施により、今まで漠然としていたものが、実際にその業種や会社の仕事を経験することで体験的に理解することができた。社会の厳しさ・仕事の厳しさを学んだのではないかと感じる。また、企業実習実施後の就業意欲については必ずしも向上しているわけではない。しかし、実際の就職状況を見ると、企業実習を行った業種へ就職を選択する生徒が多いことがわかる。実習後、就職先を決定す

るまでのキャリアの発達が漁業や水産加工業への就職につながっていると考えられる。

アンケートや生徒の感想から、就職先を決定するにあたっては企業実習によりその業種の仕事内容を理解し、そこで働く人の人間関係や雰囲気、仕事以外の生活などの理解が決定要因になっていると考えられる。また、3年生の旋網漁業実習は旋網船へ就職希望している生徒に対して実施するため、できる限り企業と学校とのミスマッチが起こらないように実践的に実施をしていきたい。

進路状況		技術科	食品科	産業科	合計	2018年3月19日	
本科卒業者数		27	35	41	103		
就職内定者		18	30	35	83		
一般企業等		7	21	13	41		
漁業・水産業・海洋・港湾関連企業内定		11	9	22	42		
漁業内定		5	0	0	5		
水産加工業等内定		0	6	0	6		
海洋関連企業内定		4	3	3	10		
港湾関係企業内定		2	1	21	24		
就職未定者		0	0	1	1		
進学者(一般大学・専門学校等)		6	5	5	16		
進学予定(未定者)		0	0	0	0		
進学者(海洋系学校)		3	0	1	4		
その他(バイト等)		0	0	0	0		

		求人社数		求人数		就職・内定	
		県内	県外	県内	県外	県内	県外
漁業	22年度	3		7		7	
	23年度	3	8	10	36	4	2
	24年度	5	21	10	—	7	0
	25年度	8	—	20	—	9	0
	26年度	8	1	21	1	6	1
	27年度	5	14	11	23	9	7
	28年度	6	14	11	41	8	1
	29年度	4	19	6	65	2	3

		求人社数		求人数		就職・内定	
		県内	県外	県内	県外	県内	県外
水産加工業 水産流通業	22年度	4		7		6	
	23年度	7	0	15	0	7	0
	24年度	9	0	13	0	9	0
	25年度	8	1	12	0	7	0
	26年度	5	1	15	2	10	0
	27年度	10	0	22	0	11	0
	28年度	4	3	15	21	2	2
	29年度	6	1	13	5	7	0

		求人社数		求人数		就職・内定	
		県内	県外	県内	県外	県内	県外
商船・官公庁船 海洋関連企業 タグボート等	22年度						
	23年度	3	5	10	17	0	1
	24年度	2	2	4	2	4	2
	25年度	1	0	8	0	2	0
	26年度	3	4	7	4	3	3
	27年度	1	4	2	6	1	4
	28年度	2	13	3	52	1	7
	29年度	4	17	5	65	4	6

		求人社数		求人数		就職・内定	
		県内	県外	県内	県外	県内	県外
港湾荷役企業 倉庫関連企業	22年度						
	23年度						
	24年度	1	2	1	2	1	2
	25年度	4	4	11	38	2	2
	26年度	4	5	12	50	4	3
	27年度	4	8	58	73	5	2
	28年度	5	7	78	99	10	6
	29年度	10	8	109	81	15	7

